

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

林野火災空中消火訓練を行いました



【渡島森林管理署】

渡島森林管理署では、令和5年4月17日に林野火災空中消火機材の使用訓練を実施しました。

雪が解け、気温が上昇し空気が乾燥する3月から6月は、林野火災の危険期間です。このため、いざという時に迅速な消火活動ができるよう、毎年この時期に空中消火機材の使用訓練を行っています。

当日は、渡島総合振興局、檜山振興局、八雲町、長万部町、今金町、七飯町と当署の職員、あわせて45名が参加しました。訓練は、八雲町消防本部のみなさんの指導を受けながら消火ポンプ・消火薬剤攪拌機とヘリコプターに吊り下げて消化剤を散布するバケツなどの使用手順などを再確認した後、実際に機材を稼働させ、給水～消火薬剤調合～散布バケツへ注水という一連の作業を行い、練度を高めました。

VRで北海道の森林をのぞいてみよう



【総務企画部 企画課】

北海道森林管理局は、令和5年4月15～16日の2日間、札幌ドームで開催された「環境広場ほっかいどう2023」に出展しました。

このイベントは札幌市で開催された「G7 札幌気候・エネルギー・環境大臣会合」を記念し、環境問題やSDGsに関心や興味を持ってもらうことを目的に開催されました。

北海道森林管理局のブースでは、トドマツ人工林、針広混交林、ミズナラ天然林の3種類の360度画像をVRゴーグルに取り込みそれぞれの森林の姿の違いなどを来場者に「体感」してもらいました。また、本物のトドマツの幹や枝葉を用意し、実際に触ったり香りを試したりと、北海道の森林を様々な方法で感じてもらいました。

岩見沢市立志文小学校 & メープル小学校の森林教室



【空知森林管理署】

令和5年3月8日と9日、2日間にわたり利根別自然休養林で岩見沢市立志文小学校とメープル小学校3年生2クラス(47名)を対象に森林教室を行いました。

最初の活動は、森林に興味を持ってもらうため、遊歩道沿いにポイントを設定し、「樹木の冬芽」、「針葉樹と広葉樹」、「木の年輪」、「ヤドリギ」などをテーマにグループに分かれて森林クイズを行いました。次に、木の太さを測る体験として、1人1本ずつ自分の好きな樹木を選び、輪尺を使用して測ってもらいました。元気の良い子供たちは走ったり寝転んだりしながら、雪の上に落ちているヤドリギやツルアジサイの花序を宝物のように拾っていました。

幌加内町観光協会「冬の三頭山 森林魅力発見ツアー」に協力



【北空知支署】

令和5年3月11日(土)幌加内町観光協会主催の「冬の三頭山 森林魅力発見ツアー」に空知森林管理署 北空知支署職員が森林ガイドとして協力しました。

この企画は、令和3年度より幌加内町役場・観光協会・山岳部・北空知支署の4者で取り組んでいる「三頭山協働型登山道整備」のなかで、地域住民や訪れる観光客への利用促進に向けた取組として検討したものの一つです。

ツアーは、登山口周辺にて、冬の森の知られざる魅力を紹介後、道の駅物産館に移動し、そばの町ならではのそば粉の生地を薄く焼いたガレット作りを楽しんでもらいました。